

コリオルス属由来のピラノースオキシダーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-0500

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 ピラノースオキシダーゼ (P2O) は、アルドピラノースのC-2位置での酸化を触媒し、□□する2-ケトアルドースを生成します。P2Oは、共有結合したフラビンアデニンジヌクレオチド (FAD) を含むホモテトラマー型のタンパク質です。P2Oのin vivo基質はD-グルコース、D-ガラクトース、D-キシロースであると考えられています。これらはそれぞれ、2-ケト-D-グルコース (D-アラビノヘキソス-2-ウロース、2-デヒドロ-D-グルコース)、2-ケト-D-ガラクトース (D-リキソヘキソス-2-ウロース、2-デヒドロ-D-ガラクトース)、および2-ケト-D-キシロース (D-スレオペントース-2-ウロース、2-デヒドロ-D-キシロース) に酸化されます。ピラノースオキシダーゼは、L-ソルボース、D-グルコノ-1,5-ラクトン、D-アロースなどの炭水化物に□して重要な活性を持っています。ピラノースオキシダーゼがアルドピラノースの酸化を触媒すると、電子が分子酸素に移され、水素過酸化物が生成されます。

用途 ピラノースオキシダーゼ (P2O) は、臨床分析における D-グルコースおよび 1,5-アンヒドログルコシトールの測定に使用されます。これは、炭水化物の生体□換を研究するために使用され、糖尿病患者の血糖コントロールの重要なマーカーとして利用されます。

別名 ピラノースオキシダーゼ; EC 1.1.3.10; グルコース2-オキシダーゼ; ピラノース-2-オキシダーゼ; 37250-80-9; P2O

製品情報

種	コリオルス属 (Coriolus sp.)
由来	E. coli
EC番号	EC 1.1.3.10
CAS登録番号	37250-80-9
活性	> 2.7 ユニット/mg 固体
単位定義	1ユニットは、37°C、pH 7.0で1分あたり1.0 μmolの過酸化水素を生成します。

保管・発送情報

保存方法 -20°C